

「交流サロン」だより in大仙 10月号 2023

あの暑さは、何であったのと思うほどの急激な気候の変化に、自然も人も戸惑いを感じているような最近です。とは言いながらも稔の秋を向かえ、変わりやすい天気には振り回されつつ「そば」刈り作業に追われる日々、毎年のことながら朝の天気概況を見ることから一日が始まります。今年は、高温障害と雨により収穫量は今一つ伸び悩んでいるのが現状です。夏の大雨、猛暑日、さらには熊の人的被害や出没が多発するなど、振り返ると自然界の脅威にこれほどさらされている年も初めてではないかと記憶します。せっかくの稔の秋、キノコ採りや栗拾い、熊が怖くて山に近づけない、人を怖がらない熊の出現などなど、変わりつつある自然界と向き合わなければならぬこれからの時代に不安を感じています。ただ、今まで台風が襲来しなかったことに感謝しています。これでリンゴが被害を受けたら目も当てられない状況になりますからね!!一年に一度の楽しみ「リンゴ」は護られてほしいと願うところです。熊の食害もお断り!!紅葉もようやく色づき始めました!!皆さんも注意しながらも楽しんでください。

マイフォト一言

ようやく色づき始めた山をバックに、霞を切り裂き一番列車が東京へと向かう!!今から半世紀前、稲刈りが終わり、冬囲いを済ませると出稼ぎの準備、そして、11月に入ると県南の主要駅から、急行「津軽」に乗って、首都圏や関西圏へと農閑期の糧を求めて旅立っていた、そんな時代もありました。夜行急行などと言う言葉さえ消えてしまった現在ですが、そんな時代が日本の繁栄を作り上げてきたのも事実です。夜行列車に乗るために、人々で溢れていた上野駅、今は昔。

マイフォト「霞(かすみ)」

令和5年10月26日



10月26日

マイフォトの追加!!
水墨画的絵をねらったのですが、似合わない!!「こまち」と近代的な橋梁!!残念ながら失敗作でした。が白黒にすると「霧」がはつきりとした「雲」に、白黒マジックでした。

11月の交流サロン

11月26日(日)
「折り紙」教室
恒例の大曲駅連絡通路の作品展示が近づいて来ました!!たくさんのお品をお覧いただけます!!お力をお貸しください!!

昼食代200円
小学生以下無料

今月の交流サロンから!!

参加者の皆さんの力で「であいの花」百個の作り込みが終わりました。ご協力に感謝いたします!!今月は、「であいの花」予定数終了!!と言うことで、「懇談」とちよっと手の込んだ「昼食」そして「折り紙」の内容になりました。なんと懇談と昼食会には谷先生方三名様参加いただきました。そんな気になる昼食のメニューは・・・「秋田こまち」の新米、「手作り餃子」「豆腐と海老のスープ煮」「超簡単レタスとワカメのサラダ」「茄子漬」、どうですか、餃子はお店と見間違つほど、居るんですよ!!隠れプロが!!簡単ながら好評だったのが、サラダでした、スープ煮は海老の出汁が決めて、餃子の餡は白菜、ニラ、ネギ、ひき肉、生姜、ニンニク。御代り出ました!!



昼食会



「手作り餃子」

東日本大震災による避難者を
支援する秋田県南連絡協議会
発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美
連絡先 〇九〇-九六七〇-二八五二